

(広報資料)



京都市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



令和元年12月4日

京都市環境政策局

〔 担当：地球温暖化対策室 〕  
〔 電話：075-222-4555 〕

京都市環境審議会部会

## 令和元年度第2回地球温暖化対策推進委員会の開催について

京都市では、2050年までの二酸化炭素排出量正味ゼロを実現するため、「京都市地球温暖化対策条例」の見直し及び次期「京都市地球温暖化対策計画」の策定について、検討を進めているところです。

この度、令和元年度第2回地球温暖化対策推進委員会を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

### 記

#### 1 日時

令和元年12月10日(火) 午前9時30分～(2時間30分程度を予定)

#### 2 場所

京都市役所分庁舎4階 第4会議室 (別紙参照)  
(中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地)

#### 3 議題

「京都市地球温暖化対策条例」の見直し及び次期「京都市地球温暖化対策計画」の策定について

#### 4 傍聴

- (1) 委員会の開催に当たり傍聴席を10席程度設けます(座席は先着順)。また、記者席は別途用意します。
- (2) ペーパーレス化を図るため、傍聴者及び記者に対して資料の配布は行いません。前日までに本市のホームページ\*に資料を掲載しますので、ノートパソコンなどの端末にデータを保存していただくか、御自身で印刷していただくなどの御対応をお願いいたします。なお、「端末を保有していない」又は「印刷環境がない」など、対応することができない場合は、事前に御連絡ください。

※ 『京都市 地球温暖化対策推進委員会』で検索してください。

(掲載先URL) <https://www.city.kyoto.lg.jp/menu/category/14-10-3-0-0-0-0-0-0-0.html>

(注) 当日、会場から京都市情報館にアクセスして資料を閲覧される場合は、御自身で通信環境を御用意ください。

## 5 委員構成

学識経験者等の17名

(敬称略)

氏名 (敬称略)	役職・所属団体等
<b>学識経験者</b>	
伊庭 千恵美	京都大学大学院工学研究科准教授
小杉 隆信	立命館大学政策科学部教授
坂野上 なお	京都大学フィールド科学教育研究センター助教
千葉 知世	阪南大学経済学部准教授
○仁連 孝昭	滋賀県立大学名誉教授
森本 幸裕	京都大学名誉教授
諸富 徹	京都大学大学院地球環境学堂教授
山本 芳華	平安女学院大学国際観光学部准教授
<b>環境保全活動団体等</b>	
鈴木 靖文	有限会社ひのでやエコライフ研究所取締役
田浦 健朗	特定非営利活動法人気候ネットワーク事務局長
高橋 肇子	伏見板橋学区における「エコ学区」活動の代表
<b>事業者団体</b>	
岡村 充泰	一般社団法人京都経済同友会常任幹事
柿本 敏男	京都商工会議所環境・エネルギー特別委員会委員長
橋本 裕治	公益社団法人京都工業会環境委員会委員長
牧野 伸彦	京都府中小企業団体中央会理事
<b>市民公募委員</b>	
池本 優香	市民公募委員
一原 雅子	市民公募委員

※ 「○」は委員長を表す。

### <参考> 開催にあたっての経過

本年5月にIPCC（気候変動に関する政府間パネル）総会が京都市で開催され、これを記念したシンポジウムにおいて、京都市長や環境大臣などが、世界の平均気温の上昇を1.5℃以下に抑えるべく、2050年ごろまでに二酸化炭素排出量の「正味ゼロ」に向けて、あらゆる方策を追求し具体的な行動を進めていくことを決意し、世界に訴える「1.5℃を目指す京都アピール」を発表しました。

これを踏まえ、本年7月30日、京都市環境審議会に「『京都市地球温暖化対策条例』の見直し及び次期『京都市地球温暖化対策計画』の策定」について諮問し、同審議会の部会である地球温暖化対策推進委員会において、検討を進めています。

京都市環境審議会

令和元年度第2回地球温暖化対策推進委員会の会場について

京都市役所分庁舎 地図

